



～6月に園内で発生した感染症～

- ・おう吐、下痢
- ・咳の風邪、熱
- ・マイコプラズマ
- ・結膜炎（感染性の高いはやり目の報告はありませんでした。）

プールの時期でもあるので、充血や目の腫れ等ある場合は、眼科受診をお願いします。

～消費者庁からの注意喚起～

水筒の斜めかけ（肩かけ・首かけ）が危険 ⚠

以前から、医療機関・小児科学会より、水筒を持ち歩く子どもの転倒事故の情報が寄せられ、思わぬ重大事故が報告されています。

注意点

- 水筒はなるべくリュックサック等に入れましょう。
- 水筒を首や肩からかけている時に走らないようにしましょう。
- 遊具などで遊ぶ場合は、水筒を置いて遊ぶようにしましょう。

保育園では、今まで肩かけで散歩等行っておりましたが、注意喚起を受け、歩く時は水筒をリュック等に入れて出かけるようにします。

登降園の際も、そのようにお願いします。

～早退について～

年度初めに配信している **こんな症状の時は登園を控えましょう** の症状が当てはまる時には、担任から看護師・園長に報告があり、熱だけでなく、風邪症状が継続してあるのか、回復傾向の途中なのか、増強傾向なのか、機嫌や全身状態等を総合的に判断した上で、早退連絡をさせて頂いています。元気があっても、その時の感染症の流行状況や感染拡大の可能性がある場合は、早めの連絡をさせてもらうこともありますのでご了承ください。その都度説明を添えてご連絡していますが、ご不明な点やご質問がありましたら、お気軽にお尋ね下さい。

【病気の際における対応について】

こんな症状の時は登園を控えましょう

令和6年度 宮保育園

全身状態

- ・ 機嫌が悪く元気がない
- ・ 顔色が悪い

発熱

- ・ 朝から37.5℃を超える熱がある
- ・ 24時間以内に解熱剤を使用した
- ・ 24時間以内に38℃以上の熱が出た(翌朝下がっていても24時間は自宅で様子を見てください)
- ・ 平熱より1℃以上高い熱がある

下痢

- ・ 24時間以内に2回以上の下痢便があった
- ・ 1度の下痢であっても、腹痛、体温がいつもより高め、元気がないなどの他の症状がある
- ・ 食事や水分を摂ると下痢をする

- ・ 胃腸風邪の後は、家で普通便が確認できてから登園しましょう
- ・ 便の検査をした場合は、結果が出るまでは登園を控えていただくようご協力お願いします

おう吐

- ・ 24時間以内に2回以上のおう吐があった
- ・ 1度の嘔吐おう吐であっても、腹痛、いつもより体温が高め、元気がないなどの他の症状がある
- ・ 食欲がなく、水分を摂りたがらない

- ・ 胃腸風邪の後は、食欲が戻り普通の食事がとれるようになってから登園しましょう

せき

- ・ 夜、せきをして目が覚めてしまう
- ・ 少し動いただけでせきが出る
- ・ 呼吸をすると、ゼイゼイ・ヒューヒュー音がする
- ・ 食欲がなく、朝食や水分が摂れない ・ せきがひどく食べられない

発疹

- ・ これまでなかった発疹により、感染症が疑われる場合(受診し感染症でなければ登園可能です)
- ・ 発熱を伴う発疹がある
- ・ 口内炎のため食事や水分が摂れない

とびひの場合・・・顔など覆えない場所にとびひができた時、かゆみがひどく患部をかいてしまう時

どのような症状の場合も、受診し検査をされた場合は必ず保育園へご連絡ください